

Info Trail ガイド

——地理・歴史・理科——

横山 孝一*

(2014年11月27日受理)

はじめに

英国のピアソン・エデュケーションが出版している Info Trail は、子供の成長に合わせて「地理」「歴史」「理科」を無理なく学ばせるシリーズだ。科目名から連想される勉強のイメージとはかけ離れており、日常生活で役立つことをおもしろおかしく身につける教材になっている。

たとえば「地理」で教える地図の見方では、家の中での宝探しから始まり、友人宅での誕生パーティー、さらにはロンドンの名所巡り、サッカー観戦旅行へと広がっていく。世界への関心は、近所のスーパーに並ぶ多くの輸入食品から高めていく。雑学はクイズ形式で学び、国内の有名都市から世界の砂漠、南極・北極まで、ぜひ行ってみたいと思わせる。そしてその美しい地球を守るため、環境問題にはとりわけ敏感で、日頃から環境にやさしい生活を心がけるよう呼びかけている。

「歴史」の教え方もじつにユニークだ。まず、自分の成長そのものが歴史だと気づかせ、家系図を書くことで自分が歴史の一部であることを実感させる。このシリーズに暗記は不要だ。祖父の時代の学校生活、中世の騎士の装備、サッカーボールやトイレの歴史など好奇心を刺激して、暗記しなくても自然と記憶に残るからだ。無味乾燥な叙述とも無縁だ。古代エジプトのミイラづくり、古代ローマの英国支配、二輪戦車競走、ロンドンの大火などが、昨日のこのように鮮やかに再現される。今と基本的には変わらない人間の生活があったのだと感じさせ、過去の人々に親近感をおぼえるようになる。

「理科」も意外なほど日常生活に根ざしている。日本版では Science が「科学」と訳されているため、身構えてしまう者もいるだろうが、難しいところは何もない。けがや病気の対処法、日焼け対策、ヒマワリの栽培、ラットの飼い方、放課後の部活練習での注意事項、サッカーでゴールを決める練習法など具体的で役に立つテーマが目立つ。動物の多様な足や舌を写真入りで特集したり、身近な猫や人気の恐竜を取り上げたりして、何よりも、

子供の関心を重視している。

3教科に共通して見られるのは、自分の頭で考えさせる教育方針だ。「地理」の入門レベルでは、どんなところに住みたいかと問いかける。城から宇宙ステーションまで多種多様だが、もちろん答えは読者によって異なる。初級レベルでも、雷から風まで自然現象で怖いと思うものは人それぞれ違うのであり、他人を納得させるには客観的な証拠と自己主張が必要となる。島の生活と都会の生活はどちらがよいかという中級レベルの問いは、「理科」初級レベルの、動物園のライオンが幸せかどうか問う本と同様、討論形式で書かれている。どちらの側にも傾ける言い分があつて簡単に決着のつかない問題だが、本シリーズではかならず“What do you think?”と最後に自分の意見を求めてくる。

これは、民主主義社会の成員を育てる訓練であろう。事実、「地理」の最後では、大型スーパーマーケットの建設について賛成か反対か、住民たちの激しい議論を取り上げている。「歴史」では、中上級レベルの読者に、英国の王室を存続させるべきか否か、自分の立場を明らかにするよう求めている。わが国では皇室について議論すること自体がまれなので、意外な感じがするかもしれない。さらに驚くべきは、「理科」の中上級レベルの子供たちに宇宙開発の是非を尋ねていることだ。莫大な費用がかかり、しかも危険極まりない宇宙計画も、地球の資源が枯渇する未来を考えれば、無駄と決めつけるわけにはいかない。読者が子供でも、いずれ大人になって、決断を迫られることになるだろう。著者は未来を見据えて執筆しており、その先見性に感心させられる。

本シリーズをおもしろくしている想像力の活用も見習いたい。想像力を用いることによって世界に興味がわき、時空を超えて、過去に生きた人々にまで共感が芽生える。空想の世界でハチになって、虫にまで親しみが持てる。教材の内容が身近で生き生きとしているので、学習者は楽しく学び、実生活で活かすことができそうだ。将来、ユニークな発見や発明につながるかもしれない。以下、3教科の本の内容をレベル別に紹介する。

*人文科学系・英米文学

Geography (地理)

1) Beginner Stage (入門レベル)

住所と氏名をしっかりと書けば、宇宙からでも郵便物が届く。手紙をもらうのが宇宙人というしゃれたオチがつく⑤は、宛名の書き方を教えている。すべての川は海に注ぐ。だからごみを流してはいけない。⑥のクイズは、①の公衆道徳とつながっている。寄り道もある通学路や、ピクニックに出かける丘など身近な場所が舞台となる(⑧⑦)が、たとえば③のように、近所のスーパーであっても世界とつながっていることが意識され、まさしく「地理」の勉強になっている。

① Pick up That Crisp Packet!

スナック菓子の袋はゴミ箱へ。校庭や通りに捨てると散らかってたいへんなことに。海で泳げなくなる。

② Which Home?

どこに住みたい? 城、キャンピングカー、灯台、テント、舟、ホテル、宇宙ステーション。利点と欠点。

③ What Shall We Have for Tea Tonight?

父と娘がスーパーで今晚の食べ物を選ぶ。魚、米、豆、オレンジ、チョコレート。豆以外は、外国から輸入。

④ How to Read the Sky

空の色や様子で天候の変化がわかる。雲や月のかたち、夜空にも関心を持つよう促している。

⑤ Addressing a Letter

郵便物の宛名の書き方。イングランドのヒルタウンに住むグリーン氏宛に宇宙から手紙が配達される。

⑥ Do All Rivers Go to the Sea?

「すべての川は海に注ぐ」。正しいか間違っているか? — 正しい。地理クイズ6問とその答え。

⑦ Up the Big Hill

少女が父と丘の頂上をめざす。途中、キャンディーや弁当を食べ、風が吹き、雨になる。... but I did it!

⑧ Have You Seen My Bag?

帰宅後、カバンがないことに気づき、通学路を戻って探し、お店のなかでやっと見つける。

2) Emergent Stage (初級レベル)

家の中、近所、ロンドン市内へと地図の見方を無理なく学ぶ。③は一見宝探しにすぎないが、④では地図を見ながら友人の家へ出かけ、⑦ではロンドンの名所を地図上で確認して、移動するときの方角を学習。入門レベルの①同様、環境問題には敏感で、こちらの①ではリサイクルを实践する意義を説いている。②では気象現象を扱うが、議論によって考え方の違いや問題の解決策を示す。⑧では世界的視点も導入され、新ミレニアムを迎える催

しを国別に眺めることで、時差について自然に学ぶことができる。⑤は宇宙人の視点を入れることで、青い地球を外側から見せている。未知の地球人とコンタクトするために、休み時間中の校庭に宇宙船を着陸させるエンディングが楽しい。窓から見える子供たちの写真は、英国の人種的多様性を映し出している。

① Don't Throw It Away!

ごみは捨てずにリサイクルしよう。紙、ガラスの瓶、空き缶、プラスチック、残飯が役に立つ。

② Is Lightning Most Frightening?

雷、霧、雨、雪、日光、風。いちばん怖いのはどれ? エマと友人4人が議論する。

③ The Birthday Treasure Hunt

誕生日の朝、親が用意した指示書に従って、プレゼントを1つずつ探し出すと、自転車一式がそろふ。

④ Come to My Party!

放課後、ジャネットの誕生日パーティーへ。招待状の地図を見ながら、彼女の家にとどり着く。

⑤ Alien Landing

地球人のうわさを聞いたゾグ星人が宇宙船に乗って地球へ。イングランドの小学校の校庭に着陸する。

⑥ Are Mountains Like Children?

「子供のように毎年背が伸びる山がある」TかFか? T。ヒマラヤ山脈がそう。奇問を含むクイズ6問。

⑦ The Pigeon Patrol

えさを探しにハトがネルソン記念碑を飛び立つ。ロンドンの名所を巡り、地図で方角を学ぶ。

⑧ A Millennium Scrapbook

世界には24の異なる標準時間帯がある。西暦2000年を迎える国々の様子を時差をまじえて紹介する。

3) Competent Stage (中級レベル)

①では、地図を使って、英国のあらゆる地域から目的地をめざす。初級レベルから発展していることがわかる。環境問題に関しても、②で、より細かい実践を促している。議論もディベート風になり、③は、答えは1つとは限らず、結論は常に簡単に出るわけではないことをはっきり示している。知的レベルが上がるのに対応し、情報量も飛躍的に増える。④では、北極と南極についていろいろと知ることができる。⑤は、世界の4つの砂漠について興味深いカラー写真つきで解説している。現地を実際に見ることを勧めており、「地理」が現実の生活に根ざした教科であることを実感できる。

① Five Go to Wembley

ウェンブリースタジアムで行なわれるサッカーの試合を見るため、異なる街に住む5人が目的地をめざす。

② How to Have a Green Day

環境保全を意識した1日の過ごし方を時刻に合わせて伝授。電気や水を大切に、リサイクルを心掛ける。

③ Would You Like to Live on a Small Island?

小島と都市で暮らすのはどちらが幸せか？ 正反対の考えを持つルースとピーターが自説を展開する。

④ Poles Apart

北極と南極について、オーロラや幻日など特異な現象、動植物、住民、探検の歴史、天然資源、意義を概説。

⑤ Come on a Desert Safari!

インターネットの画面を模した砂漠探検ツアー案内。砂漠の種類、住民の生活、珍しい動植物を紹介する。

4) Fluent Stage (中～上級レベル)

環境保護に力を入れ、①では、自宅の庭に野生生物のパラダイスをつくる具体的方法を教えている。四季と各生物に分けて記述する「野生生物日誌」の作り方までイラスト入りで示し、自然と向き合った生活を推奨している。②では、自然災害の恐ろしさを経験した人たちに焦点をあてる。③では、有名なまちの歴史を語り、郷土への関心を刺激する。④は、発展途上国の人口増を地球環境の観点から取り上げる。最後の⑤でも、スーパーマーケットの建設を環境破壊と結びつけて議論している。

① How to Build a Wildlife Paradise

自宅の庭に野生生物の楽園をつくろう。蝶や小鳥など生物別に環境を整える具体的方法を指南する。

② Surviving the Volcano

カリブ海の美しいモンスラット島の火山が300年の眠りから覚め、1997年に噴火。災害を乗りこえ復興へ。

③ If Towns Could Talk...How British Towns Grew

まちはどのように発展したのか？ 英国を代表する10都市を例に、主要産業に着目して歴史を語る。

④ Popclock

刻一刻と地球の人口が増えつづけ、このままでは2050年に110億人に達し、地球環境は悪化する。

⑤ Stop the Shop?

街の郊外に進出する巨大スーパーに賛成か、反対か？ 関係者が講演し、活発に議論する。

History (歴史)

1) Beginner Stage (入門レベル)

「歴史」とは何か？ この入門レベルは、幼い子供を対象に書かれた本6冊がセットになっているが、まずは自分の成長自体が歴史であることを認識させ、家族、さ

らには先祖へと視野を広げていく。③では実際に家系図を書かせて自分が歴史の一部であることを実感させ、⑦では私から曾祖母まで時代をさかのぼって、写真をとおして家族旅行の変遷を比較。最後の⑧では、小学校まで歩いて送ってくれる祖父の少年時代を興味深く回顧する。なつかしさを感じさせる内容だが、②のように現代のよさを強調し、未来志向の歴史教材になっている。④と⑤のように、子供が遊ぶ遊びやアイスクリームを使って、古代ローマ人への関心を喚起する工夫がすばらしい。

① It's Best to Be Five!

小さいときは親に手伝ってもらったが、5歳のいまはひとりで自転車に乗れて、本も読め、水も汲める。

② Were the Old Days the Best?

お年寄りが言う「昔はよかった」は本当か。自動車・テレビ・冷蔵庫がない時代をあなたはと思う？

③ How to Write a Family Tree

一本の木の絵に下から、自分・きょうだい・両親・祖父母の名前を順に書き入れて、家系図の出来上がり。

④ Knucklebones!

古代ローマのゲーム「ナックルボーンズ」で遊ぼう。現代では、骨の代わりにカードのコマを使う。

⑤ Did a Hamster Go into Space?

古代ローマ人はアイスクリームを食べた。宇宙に初めて行った動物はハムスターのハンク？ クイズ6問。

⑥ This House is Too Small!

新しい家に引っ越すことになったのは、きょうだいが生まれて家が狭くなったから。

⑦ Emma's Photo Album

2000年、1975年、1950年、1925年。私・母・祖母・曾祖母の少女時代の家族旅行を比較。家系図つき。

⑧ When Grandad Was at School

同じ小学校に通っていた祖父の時代の学校生活。帽子・体罰・牛乳など、いまとかなり様子が違う。

2) Emergent Stage (初級レベル)

いよいよ、本格的にイギリスの歴史を扱う。子供の興味を引きつけ、歴史好きにさせる工夫が随所に見られる。①では、ヴィクトリア朝の家に、現代の家庭用品につながるアイデアがすでに実用化されていたことを借家案内のかたちで紹介し、一度住んでみたいと思わせる。②は、人形を引きまわして焼くイギリス人におなじみのガイ・フォークス・デーのもとになった「火薬陰謀事件」をスリリングに語る。③は、かっこいい騎士を取り上げる。サッカーボール⑤やトイレの歴史⑧は、身近で楽しく学べそうだ。過去の話でも、⑦のように子供の視点を入れているのがいい。注目すべきは、自国の優越感を抑え、

謙虚に歴史を学ぶ姿勢だ。⑥のクイズでは、古代エジプトや中国の建築技術のすごさを印象づける一方、祖先であるアングロサクソン人が豚や牛と同じ家で一緒に暮らしていたことを明かしている。

① To Let: Modern Victorian Home

ヴィクトリア朝の借家紹介。冷蔵庫・洗濯機・掃除機・水洗トイレなどの原型が見られ、意外にモダン。

② Who Goes on the Bonfire?

1605年11月5日のジェームズ1世暗殺計画。ガイ・フォークスが犯人として有名だが首謀者は別にいた。

③ How to Dress a Knight

中世の騎士のフル装備をイラスト入りで紹介。甲冑の中がどうなっているのか、下着から身に着けていく。

④ How to Dress a Queen

女王編。シルクのスッキング、ガーター、コルセット、スカート、宝石類などを順につける。

⑤ The History of the Football

サッカーボールの歴史（けると痛い石から現在のボールになるまで）とサッカーにまつわる10の雑学。

⑥ Did Vikings Eat Chips?

奇抜な歴史クイズ10問。「バイキングはポテトチップを食べていた」はF。ジャガイモの歴史を学べる。

⑦ London's Burning!

1666年9月2日、パン屋から出火して燃え広がったロンドンの大火を9歳の少年の目から再現する。

⑧ Toilets through Time

トイレの歴史。臭いが強烈だった900年前、500年前、300年前。100年前に画期的なフラッシュトイレ誕生。

3) Competent Stage (中級レベル)

①は、レオナルド・ダ・ビンチ(1452-1519)の生涯を業績(絵画とさまざまな発明品のスケッチ)を中心に紹介し、彼の天才ぶりを印象づける。19世紀に登場する自転車よりも今日に近い形で、はるか昔に自転車を構想していた。ダ・ビンチのパラシュートは実際に使えることが2000年に実証されている。こうした事実を示し、「史上最大の天才」という世評に同意するかと読者に問いかけている。②は、初級レベル⑦のロンドンの大火と同じ手法で、古代ローマ市民を熱狂させた二輪戦車競走を少年の目からきのうのこのように再現している。好きなチームを応援し、売店で飲食物やおみやげを買う様子は現代のサッカー観戦と変わらず、親しみをおぼえる。⑤は、部族が絶えず争っていた時代の英国に平和をもたらし、道路と街を建設した古代ローマ人について、その進んだ文化を享受した金持ちと、侵略者としか見なかった庶民の相反する見方を提示する。読者に深く考えさせ

るのが目的らしい。歴史を身近に感じさせる工夫は、好きな人物の伝記を書く方法を教える③にも見られ、“Why not give it a try?”と子供たちに自由研究への参加を呼びかけている。なお④のみ情報が詰まりすぎて、例外的に単調な印象を受けるかもしれない。

① Leonardo da Vinci

世界で最も有名な絵の一つ「モナリザ」を描いたダ・ビンチが、史上最大の天才といわれる理由。

② A Day in the Life of a Roman Charioteer

20万人の人々が観戦した古代ローマの二輪戦車競走。初優勝した16歳の少年の視点から鮮明に描く。

③ How to Write a Biography

親戚のおばさん、ゴッホ、ベッカム。好きな人物の伝記を書こう。資料集めから執筆までノウハウを指導。

④ From Pictures to Words

象形文字から漢字・アルファベットに至る文字の歴史。活字印刷、タイプライター、Eメールまでの技術史。

⑤ Romans Go Home!

部族間で争っていた英国に、平和をもたらしたローマ帝国。当時の賛否両論をなまの言葉で再現する。

4) Fluent Stage (中～上級レベル)

6歳の子供が遊びも学校も知らずに1日に16時間も働かされた過去の歴史を、あたかも現在の問題であるかのように男性が熱弁をふるう①から始まる。この趣向には思わず引き込まれてしまう。③の学校教育の歴史とともに、現代が子供にとっていかに恵まれた時代であるかを実感させる。王室の問題について、②で子供の読者にも廃止論や改革論を紹介し、自分の意見を求めているところがすごい。歴史を今日の問題と結びつけ、自分の頭で考えさせる工夫が徹底されている。昔の国王の晩餐会の準備がいかに大がかりで大変だったかを調理場から描く④の最後には、残飯を楽しみに待つ貧民たちが登場しており、王室に悪い印象を持つかもしれない。「歴史」上級レベルの最後は、子供たちが恐怖を感じるかもしれないミイラの作り方を淡々と教える。古代ローマ時代を扱った時と同様に、大昔の生活を時空を超えて鮮やかに描き出している。

① Stop Children Working!

19世紀の過酷な児童労働に反対する男性の演説。その後、法律によって学校に通えるまでに改善された。

② Abolish the Monarchy?

英国の君主制を存続させるべきか否か、改革は必要か。3つの考え方を紹介し、What do you think?

③ Changing Schools

英国の学校の歴史。金持ちの息子しか受けられなかつ

た教育が、貧民や女性にも提供されるようになった。

④ The King's Dinner

ベネチアの大使を連れて狩りから国王が戻る。豪華な晩餐会の舞台裏（厨房などで働く人々）を描く。

⑤ How to Prepare a Mummy

古代エジプトのミイラのつくり方。心臓以外の内臓を抜き取って 40 日乾燥させ、15 日かけて布を巻く。

Science (理科)

1) Beginner Stage (入門レベル)

気温が高いと、アイスクリームがすぐに溶けてしまうことを①でユーモラスに語る。けがしたときの対処法④や、病気になったときの医者と薬の効用⑦は、日常生活で大いに役に立つ。ものを触感で言い当てるゲーム③や、ヒマワリの栽培⑧は、実際に体験することを勧めている。⑥のさまざまな動物のまるで異なる足の比較や、おなじみの T か F で答えさせるクイズ⑤は、娯楽として学べる。ミツバチの生態を語る②では、ミツバチになって飛ぶことを読者に想像させており、空想上、風変わりな冒険を楽しめるだろう。

① Don't Bite the Bottom off Your Ice Cream Cone!

夏の暑い日にアイスクリームコーンの底をかじり取ると、大変なことになるから、やめたほうがいい。

② Would You Be a Bee?

花の蜜を吸い花粉を運ぶ、短命なミツバチの生態。

③ How to Make a Feely Box

箱にいろいろなものを入れて手探りで当てるゲーム。

④ A Scab on the Knee

ひざをけがしたらよく洗って絆創膏をはり、かさぶたができたなら、自然にとれるまで放っておくこと。

⑤ Does Cheese Come from Cows?

地球の中心は凍っているか？ ライオンはネコ科か？

⑥ Feet

人間・ゾウ・ヤモリなどそれぞれの異なる足の特性。

⑦ The Day I Felt Ill

具合が悪くて母と病院へ。薬を飲むと、よくなった。

⑧ I Grew a Sunflower as Big as My Dad

5月に種をまいて水をやり夏に大きく育ったヒマワリ。

2) Emergent Stage (初級レベル)

月の概説①は自分の旅行先として語っており、子供の読者は好奇心を刺激されるだろう。動物によって形状が違う舌の比較⑤も、なかなか見る機会がない拡大写真つきでとても興味深い。情報を与えるだけでなく、かなら

ず自分の頭で考えさせるのが、Info Trail 共通の教育方針だ。⑥は、おなじみのクイズ。付属 CD ではカチカチと時計の秒針が鳴り、制限時間内に T か F か答えを求められる。②は、動物園のライオンが幸せか否か、正反対の意見をぶつけ合い、読者自身の考えを問う。日焼け防止策③とペットの飼い方④は、すぐ使える情報を提供する。最後の⑧は、ウォームアップからウォームダウンまで運動に必要なことを紹介している。なお、スタン・カリモアが書きおろした⑦は、ドングリが大きな木に育つ 40 年間で、祖母を亡くし母になる、少女の成長と重ねて語っており、ちょっとした名作である。

① Come and Visit the Moon!

2020 年の夏休みは月旅行へ！ 申込用紙つき。

② Is Simba Happy in the Zoo?

ライオンのシンバは動物園の檻の中で幸せか議論。

③ Don't Be a Beetroot!

日焼けには要注意。クリームや帽子で対策を！

④ How to Look After a Rat

ラットの飼い方。家・えさ・おもちゃ・掃除など。

⑤ Tongues

蛙・犬・蝶・アリクイ・蛇など様々な形の舌を紹介。

⑥ Does Chocolate Grow on Trees?

チョコレートは木になる（正解）などクイズ 10 問。

⑦ From an Acorn to an Oak Tree

祖母と植えたどんぐりが、大きなオークの木に育つ。

⑧ Training with Ali and Emma

放課後のアリとエマ。サッカーと水泳の練習風景。

3) Competent Stage (中級レベル)

ペットとして日常的に親しみのある猫①や、子供たちに根強い人気がある恐竜②を取り上げているが、内容はけっこう本格的だ。人間よりもすぐれた猫の視覚・聴覚・嗅覚を概説し、「猫には命が九つある」と信じられた理由にも触れ、病気になったら獣医に連れて行くことを勧めている。恐竜が減んだ謎については、巨大隕石の激突と、大陸移動による火山噴火を有力な 2 つの学説として紹介し、それぞれ証拠をあげている。③では、本・リンゴ・猫など無関係な 10 の事物を完全に暗記する方法を伝授する。頭の中に自分の家をイメージし、その中に、記憶すべきものはっきり印象づけながら置いていくと覚えらる。読者に実際に想像させながら解説しており、学校の試験勉強にも役に立ちそうな技術である。

④は理科とは一見関係なさそうだが、日頃から原因と結果を考える習慣をつけさせたいのだろう。⑤は偉人伝だが、牛痘にかかった者は天然痘にかからないという話を乳搾り女から聞いて、8歳のジェームズ・フィップスに

試して種痘法を完成したジェンナーの実話は、劇的で、じつにおもしろい。

- ① Why Do Cats Purr?
のどを鳴らすのは満足とは限らない。猫の習性を概説。
- ② The Death of the Dinosaurs
恐竜が絶滅した原因は何？ 2つの学説と証拠を紹介。
- ③ How to Remember Absolutely Everything
関連のない10の事物を記憶する最善の方法を解説。
- ④ Think about It!
親がいないときは、自分でよく考えて自分の身を守れ。
- ⑤ Dr Jenner and the Cow Pox
天然痘の予防接種を発明したエドワード・ジェンナーの伝記。

4) Fluent Stage (中～上級レベル)

「理科」の最終レベルは、大人でもじゅうぶん楽しめるテーマを揃えている。①の「血液！」は、わかりやすいイラストつきで各臓器の働きにも言及し、勉強になる。血液や、細菌を呑みこむ白血球の顕微鏡写真は一見の価値がある。④の「ダーウィンの進化論発見の船旅」は簡潔ながら、ビーグル号の構造や乗員、船内での生活にも触れていて興味深い。自分の頭で考えさせる教育方針は一貫しており、③の「われわれは宇宙へ出るべきか？」は、資源枯渇などで将来、大人になった読者が決断を迫られる問題と想定して書かれている。莫大な費用がかか

る危険な宇宙探査について、一般公募の女性教師らが亡くなった1986年の悲惨なスペースシャトル爆発事故を写真入りで紹介しており、単なる夢と冒険に満ちた子供向けの本とは一線を画している。驚くべきは、②の「私は永遠の命などいらない！」だろう。Scienceシリーズの1冊なのに、若返りや不死を研究する現代の科学者たちに真っ向から反対し、永遠につづく人生は退屈で、若い世代を圧迫して地球環境を悪化させるだけだと説く。短くも充実した人生を送った例として詩人のキーツと小説家のエミリー・ブロンテの名をあげているので、著者は文系なのかもしれない。いずれにせよ、哲学的に若い読者に語りかけている。最後を飾る⑤「ゴールを決める方法」は、サッカーの試合で決勝ゴールを決めるためのテクニックを伝授する。科学的練習法だけでなく非科学的な縁起かつぎの具体例まであげているところに、著者と本シリーズの柔軟さが感じられる。

- ① Blood!
細胞に酸素と栄養を供給して臓器を動かす血液の役割。
- ② I Don't Want to Live for Ever!
老いて死ぬのが人間。不死は退屈で、環境悪化を招く。
- ③ Should We Go into Space?
危険な宇宙に大金をかけて出ていく必要はあるのか。
- ④ Darwin's Voyage of Discovery
若きダーウィンが約5年過ごしたビーグル号の船旅。
- ⑤ How to Score a Goal
サッカーでゴールを決めるための正しい効果的練習法。

A Guide to Info Trail, the Unique English Textbooks of Geography, History, and Science

Koichi YOKOYAMA

This paper is a simple guide to Info Trail, the unique series of 78 English textbooks of geography, history and science. Info Trail is a sort of graded readers for elementary school children in Britain, consisting of four stages: beginner, emergent, competent, and fluent stages. The authors often introduce completely different ideas and tell stories in the form of debate, asking at the end “What do you think?” Various questions include whether you are for or against, say, the construction of a huge supermarket, the monarchy, and dangerous space exploration, all of which are generally considered in Japan as adult matters. It is likely that through these books children will be able to think by themselves and have their own opinions. In this sense, Info Trail helps young readers grow into responsible members of their democratic societies. Which seems to be the very ideal aim of this series that is worth imitating among Japanese educators of English.

The Info Trail books can be also enjoyed by foreign learners of English whether you are a student or an adult. Originally intended for school kids, the series is much easier for adult readers to understand and appreciate. In fact Info Trail is not boring at all even to adults. Though partly childish to be sure, the contents are wonderfully written in order to stimulate the readers’ interest and imagination. For example, “From an Acorn to an Oak Tree” is a little masterpiece, which may touch your heart. History is described clearly and sympathetically as if it had happened to your friends only yesterday. Science deals with the thrilling adventures of distinguished men like Edward Jenner and Charles Darwin, satisfying mature readers’ intellectual curiosity.